



はやぶさ

山形市立第一中学校
第2学年通信
2024/2/14
文責

「スマホ安全教室」～ SNS による被害者、加害者にならないために～

2月6日（火）5校時体育館で、SNS による様々な事例を紹介しながら、スマホの利便性と危険性について、講話をしていただきました。講師は山形市教育委員会学校教育課 ICT 推進担当の先生です。保護者の方も聞きに来ていただきました。生徒の皆さん向けに、自己診断クイズを交えながらの講話でした。お話の後に1組 さんがお礼を述べました。講話を聞いた後のふり返りを紹介します。

- * いつも身近にあって楽しく使っている物でも、危険がひそんでいることを知りました。一度ネットに出したら消えないということを知って怖かったです。これからは、自分の情報や周りの人の情報をネットに出さないということを気をつけたいです。
- * 今までは何となくで、あまり使い方に気をつけていなかったけど、今日のお話を聞いて怖くなった。身近にたくさんの犯罪があることを知った。知らない人との関わりはもちろん、お友達との連絡にも気をつけていきたい。また、家のルールをしっかり守って生活していきたい。「少し先の未来を考える」を意識していきたい。
- * ゲームをすることによって学力が下がるという研究データを見て、ゲームをやめるまでじゃなくても、ゲームを使用する時間を減らそうと思った。また、SNS を通じて犯罪につながるがあると聞いて、しっかりと SNS の使い方を見直す必要があるなと思った。これからの生活でも、少し先の未来を考えて SNS を活用して生活していこうと思った。
- * スマホはとても使いやすいけど、こわい物というのがわかりました。今の自分だけでなく、未来の自分にも役立つことなので、忘れずに覚えておきたいです。少しのことで、友達とけんかになったりもするのが複雑です。送られた方の気持ちも考えて利用していきます。

- * 講話中、何度も登場した”少し先の未来”という言葉がすごく印象に残りました。一度してしまったことは、元には戻せないし、写真などは消すにも限界があること、また、日常生活にトラブルは多くひそんでいるなと思いました。少し先の未来を守るためにも、将来を守るためにも、しっかり考えて物事をとらえていきたいと思います。今回学んだことを活かして、これから SNS と上手に付き合っていこうと考えました。トラブルの実例も知れて、改めて SNS の怖さを学ぶことができました。



2月3日は節分でした。そして、2月4日は立春でした。二十四節気の最初の節気で、暦のうえでは、ここから春の季節が始まります。校舎のなかにも春を感じる場所がいくつかあります。写真は、階段の踊り場に飾られている「啓翁桜」です。二週間前はつぼみだったのですが、いつのまにか少しずつ花が咲き始め、立ち止まって見入ってしまいました。先生が1月中旬頃に生けてくださいました。

2月27日（火）進路研修会
保護者のみなさんもぜひ参加してください。